

残雪期の下り、大門沢下降点へ
向かう途中で道迷い。身動きが取
れなくなり、ヘリで救助された。

遭難地点



山梨県警察山岳警備安全対策隊【公式】

GWに多くの登山者が入山している 南アルプス で山岳遭難が発生しました。農鳥岳 から大門沢下降点に向け下山中、下降する尾根を間違えて行き詰まり、身動きが取れなくなった遭難者を県警へリで救助しました。残雪による道迷いです。現在地の把握、地図読みをしっかりとしましょう！（HP（X）参照）

残雪期に道を間違え行き詰る。雪面がクラストしている場合トレースが分かりづらいことがある。こんなとき「あれっ？おかしい？」と思いながら進んでいたと思う。今回の事例は、天候もよく救助にへリが活躍した。ということは、視界もよく、周りの景色も確認できたはず。また、大門沢下降点は南方向の主尾根に沿って歩くため東方向の急斜面の尾根に迷うのはあまり考えられないが、道迷いの心理はそれを許さない。とても不思議である。

道迷いのパターンで「何も考えず行動し、道に迷う」という事例は実は多い。疲れていたとしても、行動するときは地図の先読みを行わないといけない。

『根拠のない行動』は遭難への近道と思ってほしい。